

答弁書第五八号

内閣参質一七六第五八号

平成二十二年十一月二日

内閣総理大臣菅直人

参議院議長西岡武夫殿

参議院議員佐藤正久君提出朝鮮王朝儀軌についての内閣総理大臣談話に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員佐藤正久君提出朝鮮王朝儀軌についての内閣総理大臣談話に関する質問に対する答弁書
一について

御指摘のいわゆる「朝鮮王朝儀軌」とは、朝鮮王朝時代の行事次第や作法などを図と文章で記録した図書群の総称であると承知している。現在宮内庁に保管されているものはその一部のみであり、これらの図書の性格を含め「朝鮮王朝儀軌」の全体像については政府として必ずしも把握していないことから、お尋ねの「儀軌の原本はどこにあるのか。日本にあるものは原本ではなく複製なのか。」についてお答えすることは困難である。また、フランス政府と韓国政府との間でやり取りが行われているところであると承知しているが、やり取りの詳細については承知していない。

二及び三について

政府としては、平成二十二年八月十日の内閣総理大臣談話（以下「談話」という。）に基づいて対応していく考え方であるが、現時点で、引渡しの具体的な対象範囲や態様は決まっていない。

四について

お尋ねの趣旨が必ずしも明らかではないが、北朝鮮との間では、日朝平壤宣言において「文化財の問題

については、国交正常化交渉において誠実に協議すること」が明記されている。いずれにせよ、北朝鮮に
対し談話に基づいて図書の引渡しを行う考えはない。